

製造販売元

株式会社パソロジー研究所

〒930-0871

富山県富山市下野 16 番地
新産業支援センター305 号室

TEL:076-411-8088

FAX:076-444-0017

2020/12 改訂

研究用補助品

EGFR IHC ポジコンスライド

包装 : 1 ケース (5 枚入り)

Code : PS-17002

Lot :

Exp :

1. 内容

EGFR タンパク発現が異なる 4 種類の培養細胞株が貼り付いたスライド標本

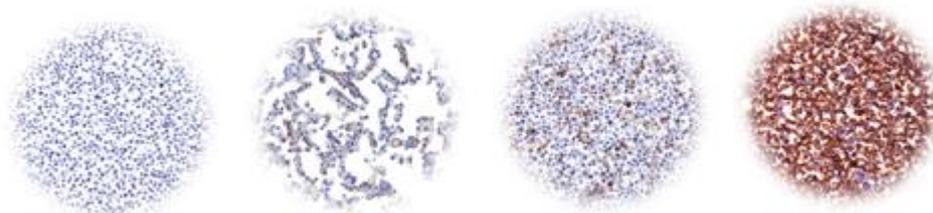
細胞株を 10%緩衝ホルマリンで 24 時間固定して、パラフィン包埋をしてコア 1.5mm 径の細胞アレイ標本を作製しています。厚さ 4um に薄切後、スライドガラス(76x26mm)のフロスト側に 4 種類の細胞アレイを貼付しています。標本の酸化・吸湿にともなう抗原性低下の防止のために標本の表面を 保護シール で覆っています。

使用の際には 保護シール を剥がしてご使用ください。

2. 使用目的

PS-17002 は EGFR 免疫染色法の陰性・陽性コントロールとして使用されます。

スライドガラスのフロストを上にした位置で、向かって左端の細胞株は EGFR 染色-陰性で、右端の細胞株は EGFR 染色-強陽性となります。左から 2 番目の細胞株は EGFR-弱陽性となり、またその右隣の細胞株の EGFR 染色は 1+の細胞より強く、3+の細胞よりは弱い染色強度を示します。(写真-1)



陰性 0

弱陽性 1+

2+

強陽性 3+

写真-1:EGFR 染色キット(EGFR pharmDx kit, Dako 社)を使用した免疫染色例

3. 使用方法

[1]ポジコンスライドの保護シールを剥がして、染色目的の病理検体から薄切した切片を細胞アレイの横に貼り付けて乾燥させて下さい。

[2]免疫染色の実施には、通常の検体と同様に、脱パラフィン操作を行ってください。

[3]抗原賦活処理から抗体反応等に関しましては、使用する抗 EGFR 抗体あるいは EGFR 染色キットの製造・販売元の製品添付書・メーカー推奨に従ってご使用ください。

染色結果が予測と相違する場合は、染色方法・手技・試薬等を確認の上、再染色が必要となります。尚、本製品は品質保証期間を超えますと全体の染色が低下するため、ご使用の際には保証期間をご確認ください。

4. 貯法

貯蔵：暗所（室温）で保存ください。

冷蔵庫等の低温での保管をお勧めします。